

会報第22号（議会報告）

江田島市議会議員

胡子まさのぶ

創新



ごあいさつ

いよいよ平成27年の幕が開けました。平成16年11月1日に誕生した江田島市も11年目を迎えた新たな10年に向けて第2次江田島市総合計画がスタートします。持続可能な江田島市のために行政・市民・議会が思いを一つに頑張つて参りましょう。昨年9月定例会以降の動きについて報告いたします。

【胡子】市営船の指定管理者制度の半年遅れによる財政負担と船員対応は。【市長】市直営の運輸継続により、純損失が半年間見込まれます。船員に対しては丁寧かつ適切に処遇等の協議を行います。【胡子】赤字の想定額は。【企業局長】平成26年度を勘案すると半年で約6千万円です。【胡子】教育長が全ての公の施設に関する指定管理者選定委員会の内部委員というのは違和感を覚える。要綱を改正すべきでは。【市長】市営船の指定管理者制度導入では公平性・透明性確保のため交通や会計の外部専門委員を加えました。この度は要綱改正を行わず、適正な委員構成のあり方については他市町の事例を参考に検討します。【胡子】ドリームのみ売却は。【市長】必要な予算措置も含め年度内の売却をめざします。

9 定例会一般質問
Q 半年遅れによる財政負担はA 6千万円の純損失を見込む

【胡子】市営船の指定管理者制度の半年遅れによる財政負担と船員対応は。【市長】市直営の運輸継続により、純損失が半年間見込まれます。船員に対しては丁寧かつ適切に処遇等の協議を行います。【胡子】赤字の想定額は。【企業局長】平成26年度を勘案すると半年で約6千万円です。【胡子】教育長が全ての公の施設に関する指定管理者選定委員会の内部委員というのは違和感を覚える。要綱を改正すべきでは。【市長】市営船の指定管理者制度導入では公平性・透明性確保のため交通や会計の外部専門委員を加えました。この度は要綱改正を行わず、適正な委員構成のあり方については他市町の事例を参考に検討します。【胡子】ドリームのみ売却は。【市長】必要な予算措置も含め年度内の売却をめざします。

※昨年12月に「ドリームのうみ」は一般競争入札によって2億5千万4百万円（税抜）で売却が決定しました。旧大君小グラウンド一部貸付による産業振興について【胡子】審査結果の公表は。【市長】事務的ミスで遅れました。【胡子】進捗状況は。【市長】施設建設の許可申請中で現地調整をしている段階です。【胡子】地域連携・貢献等に関する具体的な提案は。【市長】企業の提案書には「施設の地域開放」として工場周辺にオリブの植込みやベンチなどを設置し、来訪者や地域住民の憩いの場所として開放し、地域イベントへの参画など地域の活性化に努めることとし、「地域防災への協力」として合同防災訓練への参加・協力や災害時の被災者支援に努めることを提案しています。

市営船、公営営化へ平成27年10月1日に公設民営化に移行することになります。合併して9年目の平成25年度決算で市直営による累積赤字は6億円を超えました。（一般会計からの補助もあるため実質は8億9千万円の赤字。）サービズを利用する市民と利用しない市民のそれぞれが江田島市の限りある「税の使い道」について納得（理解）できる業者選定がポイントです。そのためには、①選定するメンバーが誰なのか、②選定基準がどうなのか、③どう評価したか、④公開することが大切です。交通問題調査特別委員会が平成25年11月よりこの点について議論し、提言してきました。以前は市民や議会に見えない業者選定が今回

の「指定管理者募集」では「①外部専門委員を入れて、②・③が公開されることになり。【職員】市外居住をどう考える？昨年6月定例会で私が一般質問した職員「市内居住」について、会派同僚の花野伸二議員（市民クラブ）が9月定例会一般質問で本年度予算審査特別委員会総務分科会の個別意見（要望事項）を引き合いに出して執行部に問い質しました。総務部長からは職員服務規程に「市内居住」を明記している他県の自治体及び県内の福山市を含む複数の自治体に問い合わせたところ、一様に「形骸化」しており、江田島市としては服務規程の改正は考えていない答弁でした。平成17年4月に525人

の職員が平成25年4月には398人（127人減）となりました。江田島市が本土と離れた島である特殊性を考えると進路予測できる台風ならいざ知らず、突発的な豪雨災害など、防災の観点からも約50名の職員（約12%）が島外に居住していることの危うさを行政は認識し、対応すべきです。引き続き訴えてまいります。

運用について）で新たな事実が判明しました。合併して10年を迎える江田島市が平成17年5月に訓令として規定した「公金管理協議会設置要綱」（平成19年4月改正）の協議会を一度も開いていない。協議会の会長である会計管理者からは、「市債権運用方針も早く、早期に開催をしたい。」という答弁がありました。

8月20日に発生した広島市内（安佐南区・安佐北区）の大雨災害復旧ボランティア活動として江田島市議会の有志議員9名と議会事務局職員1名の10人が安佐南区八木に行つてまいりました。尚、江田島市議会から義援金（20万円）が広島市議会に送られました。

12 定例会一般質問
Q 地域おこし協力隊はA 平成27年度下期に募集検討【胡子】国の地方創生に関する施策の動き及び県の中山間地域振興計画等を鑑み、地域おこし協力隊制度の活用はどうか。【市長】地域おこし協力隊員が成果を生み出すには、意欲ある地域の皆さんとのマッチングが上手くいくなど、能力を発揮できる環境を整えることが必要不可欠です。地域の意欲やニーズを勘案し前向きに検討します。【企画部長】制度趣旨を熟知し、地域のニーズを把握するため各種団体（自治会、まちづくり協議会等）と意見交換します。【胡子】導入スケジュールについてはどうか。【企画部長】来年度予算編成の段階ですが平

が上手いくなど、能力を発揮できる環境を整えることが必要不可欠です。地域の意欲やニーズを勘案し前向きに検討します。【企画部長】制度趣旨を熟知し、地域のニーズを把握するため各種団体（自治会、まちづくり協議会等）と意見交換します。【胡子】導入スケジュールについてはどうか。【企画部長】来年度予算編成の段階ですが平

■憲法第22条第1項
何人も、公共の福祉に反しない限り、居住、移転及び職業選択の自由を有する。
■福山市職員服務規程第19条（市内居住）
職員は、市内に居住することを要する。ただし、特に市長の許可を得た者はこの限りでない。

資金運用の課題
酒永光志議員（政友会）の9月定例会一般質問（江田島市の資金

市長自身も今回初めてこの要綱の存在を知ったことを認め、今後の資金運用について検討を重ねる趣旨の答弁がありました。平成25年度決算時点まで各種基金（貯金）として103億円ある市の資金運用について議会としても調査研究してまいります。（補足）平成26年12月11日の全員協議会で以下の通り報告がありました。①10月10日付けで江田島市公金管理協議会設置要綱を改正。②公金管理協議会にお

参加議員
山根啓志 野崎剛睦
胡子雅信 吉野伸康
上松英邦 浜先秀二
上本一男 酒永光志
平川博之

地域おこし協力隊とは
地方自治体が、都市住民を受け入れ委嘱する制度。地域おこし活動の支援や、農林漁業の応援、住民の生活支援など、「地域協力活動」に従事してもらい、あわせてその定住・定着を図りながら、地域の活性化につなげます。【期間】概ね1年以上最長3年。3年を超える場合は国の特別交付税による支援は受けられないが活動継続は可能。【国からの財政措置（3年間）】①隊員1人につき400万円を上限として隊員の「活動」に要する経費、隊員の「定住」「起業」「就農」等の支援に要する経費。②自治体1団体あたり募集にかかる経費（200万円上限。）

うらなにつづく

胡子雅信後援会
住所：〒737-2213 江田島市大柿町大原5563-4
電話&ファクス：0823-57-2184
E-MAIL：ebisu7@nifty.com
ブログ：http://mebisu924.cocolog-nifty.com/etajima/
2~3名様から出張報告します。お気軽にご連絡下さい。

成27年度下半期に募集を考えています。
【胡子】受け入れ側の体制づくりが大切です。

光回線の加入率と行政の取組について
【胡子】平成25年2月定例会で光回線整備事業と「地域おこし」としての光回線利用について質問した。今年8月までに市内全地区で光回線が開通したが直近の加入率と市の加入促進及び地域おこしへの活用に対する取り組みはどうか。

【市長】10月末で三千五百四〇件、31.9%で予測値を上回っています。最終目標である平成30年度での四千九百件を見据えて対応したい。活用方法では、市職員を対象に今までに3回の「光回線活用セミナー」を開催し、活用方法を研究しているところだ。今年度は先行してインターネットを利用して「見守りサービスマネジメント」を開始し、来年

度以降も光回線を利用した事業に向けて調整します。
【胡子】事業展開には総務省の地域情報化アドバイザーやICT地域マネージャー制度活用も検討のひとつです。

資金調達と基金運用について
【胡子】資金管理及び運用基準並びに市債券運用指針の策定スケジュールはどうか。

【市長】公金管理協議会設置要綱を10月10日に改正しました。公金管理協議会を10月から11月にかけて4回開催しました。地方公共団体金融機構（自治体ファイナンス・アドバイザー）の支援を受け12月1日に施行しました。基準・指針については後日、（議会に）報告します。
【胡子】来年度の運用方針の策定はどうか。
【会計管理者】12月の（公金管理）協議会で決定します。
【胡子】資金調達及び基金運用には専門知識が必要であり、これまで

での人材育成と今後の育成方針はどうか。
【市長】専門性が高いため、研修メニューが少なく、職員は日々の業務のなかで知識と経験を取得しているのが現状です。このたびは地方公共団体金融機構から講師を招き、資産運用に関する講義を会計課・財政課・企業局の関係職員が受講しました。今後も、専門家を招いての研修や専門機関への長期研修も視野に入れて研修計画を立てます。

【胡子】地方公共団体金融機構への2年間の出向（派遣）制度を利用しているかどうか。
【市長】現在の少人数（会計課等）では2年間の派遣というのは厳しいと考えています。
【胡子】財政は重要なポジションであり、任期付職員を採用して職員が日々の業務で知識を習得する方法も人材育成として考えていた方がいい。

一方、地域振興基金（平成25年度末残高25億円）の運用と活用は

どうか。
【市長】地域振興基金は元金を取り崩さずに運用益（利子）を活用する果実運用型基金として位置づけています。公金管理協議会で債券運用指針を定め、安全で有利な債券での運用を行います。

合併して初めて 議会報告会を開催！

今年4月に施行した議会基本条例に基づいて11月に議会報告会を開催しました。

- ①議会運営委員会 議会基本条例について
- ②交通問題調査特別委員会 市営船の公設民営化について
- ③庁舎建設等検討特別委員会 江田島市庁舎等の整備について

国債を中心に運用する予定で、運用益を市民の連帯強化・地域振興の事業に充当します。
【胡子】「地域振興基金」の使途はソフト事業限定だが（総合計画にある）伝統文化の保存・継承（例えば、八幡宮の例大祭）に使えないか。

参加者と議会運営や議員活動、市政について意見交換を行いました。参加された市民の皆さんから頂戴した貴重なご意見・ご提言については市政に反映できるように議会及び委員会にて調査・研究・検討してまいります。以下に主な質疑応答やご意見・ご提言を紹介します。

【議会に対するもの】（質疑応答）
Q 一般質問で市の回答は検討しますとあるが、その後、フォローしているのか。
A 結果は出ていないかもしれませんが、質問者はそれぞれ担当局等にその後も問合わせています。
Q 市民の要望はどこに願ひすればいいのか。
A 身近な議員でもいいし、要望事項の担当委員会の議員に電話でも連絡ください。（必ず対応します）
Q 土日の議会開催はできないか。
A 議運で継続審議しています。インターネット録画も検討課題に挙がっています。

【企画部長】交流促進課の企画提案型補助金で過去に例大祭の当番地区が補助金を利用した実績があります。
【胡子】基金も運用をしっかりとしないと使えなくなるのでよろしく願ひします。

Q 議会を傍聴できない働き世代への対応をどうしたい。
A 議員間で話題に出ます。研究します。
Q 議員の大切な仕事は何ですか。
A 行政のチエックと提案であり、市民の声を届けることです。



Q 災害時の非常食・水は古小学水は古小学校以外に鹿川にあるというがどこにあるのか。A 確認します。（意見・要望）
・ 公務活動費はぜひ使っていただいて市民の生活向上に役立ててほしい。

・ 情報公開について、議会中継もしくは録画をぜひ公開してほしい。
・ 二元代表制と二つ議会が否決した議案は何件あるのか。
・ 少子高齢化かつ人口減は日本全国の問題で

【市政に対するもの】
・ 市外通勤している職員についてどうか。
・ 江田島市のサイクリングマップは好評ですが、しかし、食事場情報情報が少ないと聞きました。追加してほしい。
・ まちづくり等、地域だけでは無理な場合もある。地域を支援してほしい。
・ 教育について。学力が県内平均ではなく、1番になれば江田島市で子供を育てたいと思うのではないかと。
・ 交通問題など旧4町で地域ごとに意見が分かれる。地域ごとの開催ではなく、少なくとも1回は全市域住民を対象とした説明会を開いてほしい。
・ 市の活性化という観点から、光回線が開通したので、うまく利用して企業誘致を考えてほしい。
・ 農地も荒れ、耕作する人も減っています。もう一度、恵まれた島にしてほしい。この島

平成26年度 議会報告会アンケート集計

1 性別	男性	女性	合計						
	77	34	111						
	69.37%	30.63%							
2 年齢	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	合計		
	0	8	7	13	40	43	111		
	0%	7.21%	6.31%	11.71%	36.04%	38.74%			
	3 住所地	江田島町	熊美町	沖美町	大林町	合計			
		30	17	22	42	111			
		27.03%	15.32%	19.82%	37.84%				
4 議会報告会は何で知ったか。		議会により	ホームページ	自治会等	防災無線	議員・知人	ファミリー	その他	合計
		35	3	21	2	39	5	5	110
	31.82%	2.73%	19.09%	1.82%	35.45%	4.55%	4.55%		
	5 議会報告会について	(1)開催時期	良い	どちらでもない	悪い	合計			
			59	44	6	109			
		54.13%	40.37%	5.50%					
		(2)時間帯	良い	どちらでもない	悪い	合計			
75			27	7	109				
68.81%		24.77%	6.42%						
(3)開催場所		良い	どちらでもない	悪い	合計				
		89	19	2	110				
80.91%	17.27%	1.82%							
(4)内容	良い	どちらでもない	悪い	未回答	合計				
	40	64	5	1	110				
36.36%	58.18%	4.55%	0.91%						
6 感想や議会に対する意見	記入有り	記入無し	合計						
	77	34	111						
	69.37%	30.63%							

で農業をしてみたいという人を、そして、農業で生活できるように市も考えて欲しい。

【所感】平成25年10月改選前の前・議会で2年間かけて議論してきた「議会改革」がようやく実つた一年でした。

平成27年度はさらに前進したいと思っています。今年もご指導・ご鞭撻をお願いします。